

チームすごろく

【メンバー】

【学生】 内山 真希/福士 美奈子/浅石 純希/久我 凌太/奥津 南/小川 真季
 【担当教員】 石井 洋

【背景】

コミュニケーション能力が不足している点・算数能力が低い点・自己肯定感が低い点・基本となる規範意識や倫理観が不足している点・人の痛みが分からないことを課題として、示された。そこで、工作を通して算数能力のサポートをすることによって改善しようと考えた。

【目的】

活動を通して、コミュニケーション能力の向上・算数能力の向上・自己肯定感の向上・基本となる倫理観を身につける。

【概要】

ゲームや工作の中に課題に対する様々なサポートを取り入れることによって、児童に楽しんでもらいながら理想の児童の姿に近づけられるよう活動した。前期では、コミュニケーション能力の向上を中心に、グループ活動を多く取り入れた工作やゲームを行い、5回目の活動では1～4回目の活動で作った作品を使用したすごろくを行った。後期では、前期に行うことができなかった自己肯定感を高めることと、前期に引き続き算数能力のサポートを中心に行った。図形や数字を利用した工作やゲームを行った。

【プロセスと成果】

<前期>

前期の活動では、第1回目の交流活動を除き、4～5人のグループを作って活動を行った。

第1回の活動では、大学生と児童の交流を深めるために自己紹介を兼ねたゲームを行った。さらに、一年を通した約束として大学生の話を聞く姿勢をつくるために「0の声で話を聞く」、名前を呼ぶときには相互に「さんづけの徹底」を行った。第2～4回の活動では、第5回のすごろくを見通して活動を行った。第2回では、すごろくで使う自分のマークを作った。第3回では、画用紙に色を付けた洗剤を使用して自由に描かせた。第4回では、海をテーマとし、折り紙を使用してちぎり絵をした。4回で作った作品はすごろくのマスとして使用した。第5回では、2、3、4回の活動の作品を使用して、すごろくを行った。

<後期>

第6回の活動では、事前に学生が用意した○△□に切られた画用紙を使用して、ハロウィンをテーマとした図形の貼り絵を行った。第7回では、6回で作った作品と前期の作品を使用することや、算数の足し算や引き算を前期に比べて難しくした。第8回では9色の付箋を数字で振り分け、数字が書いてある模造紙にその番号の色の付箋を貼り、クリスマスツリーと雪だるまの絵を完成させた。第9回は、児童に画用紙をはさみで切らせ、○△□の図形をつくった。それを使用して冬をテーマに貼り絵を行った。第10回は、新聞紙を雪に見立てたものを使い、自分のチームの陣地から雪玉を転がし相手の陣地に入れ、自分の陣地にある雪玉が少なかった方が勝ちというコロコロ雪合戦や玉入れ、自分のチームのビニール袋に雪玉をどちらが多く入れられるか競う片付けゲームを行った。この回で1年間の活動で作った作品を掲示し鑑賞した。



【総括と反省・今後の課題】

□前期ではグループ活動を多く取り入れたことで、自分の考えを伝えたり、意見を述べたりすることができ、コミュニケーション能力の向上がみられた。後期は自己肯定感の低さを課題として、図工を通した算数能力のサポートを中心に活動した。活動においては、図工や身体を動かす活動と結びつけたことで、児童が楽しく参加する様子が見られた。前期の活動と比較して、振り返りカードを導入したことで自己肯定感の向上を図ることができた。一方で、前期から行っていた「0の声」を継続はしたが、そのルールに児童が慣れてしまったことや入学当初に比べて学校生活への慣れから、「0の声」に対する意識が低下してしまい、落ち着いた活動ができたとは言えなかった。

□1年の活動を通して目的であるコミュニケーション能力の向上と自己肯定感の向上が達成できているように感じた。また、児童と触れ合うことで、さまざまな児童がいることを知り、活動に余裕を持たせることや、時間の使い方、1人1人への対応・支援の仕方を学ぶことができた。ゲームや工作の中で課題に対するサポートを入れることによってプロジェクトをさらに効果的なものにすることができた。今後の課題として、私たちは今後控える教育実習や実際に教師として児童と関わる際に、学校生活に慣れてきた時に児童を統率するためのアプローチ方法を学びたいと考える。



【地域からの評価】

成果発表会を通して、地域の方々に活動の内容を知ってもらい、評価をしてもらえた。

コメントシートから、「振り返りカードが一人一人ごとにファイリングされてあって児童一人一人の分析がしやすくなってよかった。」、「全体の活動の後に個人の活動が用意されてあってよかった。」、「0の声について実際にデータで見ることができ、わかりやすかった。」などの意見があった。

一方で、「何を目的として活動を行っているのか児童にはわかりにくい」という意見もあった。

【その他】

■年間スケジュール

前期	5月 9日	第 1 回「大学生と仲良くなるう」
	5月30日	第 2 回「自分マークを作ろう」
	6月13日	第 3 回「シャボン玉お絵かきをしよう
	7月 4日	第 4 回「ちぎってちぎってえをかこう」
	7月18日	第 5 回「すごろくをしよう」
後期	10月17日	第 1 回「O△□でなにつくる」
	10月31日	第 2 回「ハロウィンすごろく」
	11月 7日	第 3 回「ふせんdeアート」
	11月14日	第 4 回「O△□でなにつくる」
	12月19日	第 5 回「冬の大運動会」